

会員の活動：進藤博文さんの「塩のあれこれ」展 2016.3.6 記：平野功

春日井TOP

2016年3月3日(木)～8日(火) 松寿会会員の進藤博文さんによる、塩に関連し「食」・「書」・「窯」・「歌」・「画」・「写」の視点で、進藤さんをはじめ、同会員の長尾哲男さんによる製塩土器なども含め、友人知人の新たな試みのコラボによる「塩の彼是(あれこれ)」展が、春日井市中央台の「本の王国」ギャラリーにて開催されました。

これは、南信州平谷村資料館「夢ひらや」に常設展示されている「三州街道・塩の道」に続く、塩研究の第2回目の開催となります。来訪者には、日本国内にとどまらず海外も含め、塩にまつわる歴史、エピソードを、懇切丁寧に説明されていました。



「食」の視点



「書」の視点

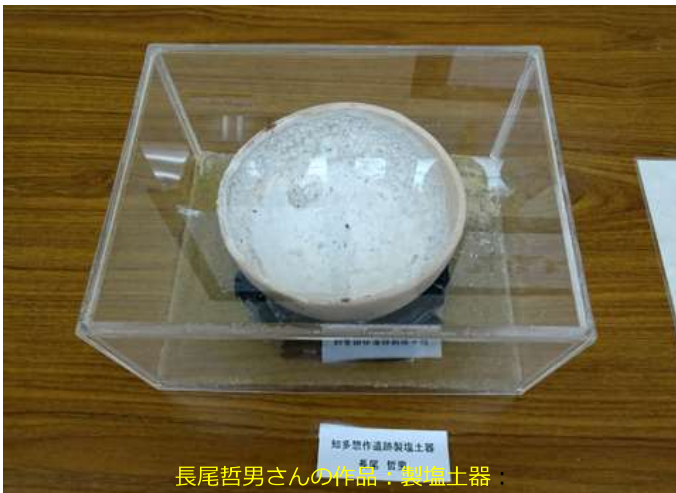
「窯」の視点



長尾哲男さんの作品：製塩土器



長尾哲男さんの作品：製塩土器：



「歌」の視点



「画」の視点



「写」の視点



来訪者に説明する進藤さん



